



## 学校だより

## 第49号

豊橋市立豊城中学校

〒440-0801

豊橋市今橋町2番地の1

TEL 0532-54-1275

令和6年7月11日発行

E-mail hojo-j@toyohashi.ed.jp

## 【上位目標】自律人として、社会の中でもよく生きていく



**教 育 目 標** **自律と協調の精神を養い、知・徳・体の調和のとれた生徒の育成**



【研究主題】自らを客観視し、最適な学びを自己決定できる生徒の育成

## しなやかな心の醸成

- 「心を耕し、種を蒔く」教育を推進します。
  - ・美点凝視を心がけます。肯定語（プラスの言葉）やポジティブな言葉を多用します。
  - ・善い行い（行動化）をするための心を育みます。
- 生活三つの心づかい【時場礼】を常態化します。
  - (1)時間を探る (2)美化に努める
  - (3)先に挨拶する
- 困っている生徒に寄り添い、迅速に対応します。
  - ・個に寄り添い、いじめや不登校の未然防止に努め、組織としてすばやく誠実な対応に努めます。

## 危機発生時の対応力育成

- 危機発生時の対応力（行動力）を育成します。
  - ・火災や地震、不審者対策を想定内に位置づけ、実効性の高い訓練を実施します。
  - ▷生徒には救助する側としての意識をもたせます。
- 「いのちに優る教育活動なし」を教職員の合い言葉として、安全管理や安全指導を行います。
  - ・自校や他校の危険因子を実施計画案に反映させ、今後の体験活動にいかします。

## 教職員の力量向上

- 自分磨きに励む教職員の個性をいかし、スクラムを組んで教育活動を推進します。
  - ・目ざす生徒を育成する教師として、指導技術の研究に終始せず、人間力を高める修養にも尽力します。▷学校教育（管理・指導）の原点を『生徒と教室』に置きます。
  - ・非認知能力やメタ認知能力を習熟し、教科・領域別指導に練り込めるようにします。
  - ・計画的に授業研究会を実施し、教職員全体の力量向上に努めます。
  - ・タブレット端末の学習道具化を更に推し進めます。
- 生徒が安全に、しかも安心して過ごせる学び舎（学級・学年・学校）を創ります。
  - ・なにげない生徒との会話を大切にし、居心地よい環境を生徒と一緒に創りあげます。



豊橋市立豊城中学校 校長 河合 成始

新入生一二八名を迎え、生徒三五八名、教職員三十八名で豊城中学校の教育活動をスタートしました。学習指導の研究二年次になります。昨年度の経験値の上に『自らを客観視し、最適な学びを自己決定できる生徒の育成』を旗印として掲げます。そして、全ての教育活動を貫くキーワードとして『非認知能力』を位置づけ、教師の授業力向上にひたむきに努めてまいります。

保護者ならびに地域の皆様の御力を支えに、私たち教職員は豊城ファミリーとしてスクラムを組み、将来を担う人づくりに精進してまいります。本年度も、本校の教育活動にご理解ご協力ください。よろしくお願い申し上げます。

## 活用できる学力育成

- 「聞く力と伝える力」を育てます。
  - ・他者意識をもって自己表現できるようにします。
  - ・『学びに向かう三箇条』を生徒と共有します。
  - (1) 1分前 気持ちと机の準備よし
  - (2) はじめは「なぜ？」を大事に問い合わせ
  - (3) 反応で伝える気持ちを高めよう
  - ・安心して授業に臨める環境を整えます。
  - ▷授業ユニバーサルデザインを意識します。

- 生徒が自ら学ぶ意欲を高めます。
  - ・多様な楽しさ「わかる・使える・仲間と関わる」を実感できる授業を構想します。
  - ・英語科と数学科では目的別コース選択制での少人数指導を充実・発展させていきます。
  - ▷個のニーズに応じた指導を追究します。
  - ・一時一笑（interesting）を実践します。
  - ▷授業で1回以上笑える場面をつくります。

